



Laughing Matters (笑いは大切)

保健相談課 田邊 水江

“Laughing Matters”、これは先日行われた、第39回全校商業高等学校英語スピーチコンテスト・レシテーションの部に参加した本校3年生の生徒が選んだ英文の題名です。レシテーションとは日本語訳で「暗唱」という意味です。コンテストは、5つの異なるテーマの英文から出場者が好きなものを選んで暗唱するとともに、自分なりの解釈や表現を加えてスピーチし、英語力60点、発表30点、暗記10点の合計100点で評価されます。レシテーションコンテストの難しさは、英語の流暢さはもちろん、英文をまるで自分が書いたように表現しなければならないところですが、話者ごとの表現の違いこそがレシテーションコンテストの面白さだと思います。実際、レシテーションコンテストでは、同じ原稿を読んでいるにもかかわらず、読むスピード、強調、ジェスチャーの仕方が一人ひとり異なり、聞いていてとても楽しいのです。そして、どの出場者も、英語だけでなく、表現力を高めるために、時間をかけて一生懸命練習してきたことが伝わり、緊張感の中でスピーチを行う姿に胸が熱くなりました。

“Laughing Matters”の英文の最後は、“Let’s try to laugh when we are challenging or overcoming difficult tasks. It may be one way to be successful and happy.”

(「難しいことにチャレンジしている時には、笑ってみませんか？成功と幸福への近道かもしれません。)」と締めくくられます。実際に、この英文と一緒に何度も繰り返し練習していると、自然に笑顔になり、何となく前向きな気持ちになったような気がします。

今年度の生徒会スローガンは、「Get over—今を生きる 自分たちで—」、そして、昨年度は、「Let’s smile—笑顔でつなぐ小松の伝統—」です。2つを組み合わせると、まさに“Laughing Matters”の趣旨そのものです。小松高校の生徒のみなさんが繋いでくれたテーマをいつも心に留め、大変な時こそ笑顔を忘れず、一緒に困難なことも乗り越えていきたいと思います。

最後になりましたが、本校では、令和2年度より5年計画で、西条保健所の協力を得て、「こころのスキルアップ講座」を実施しています。この講座は、生徒のコミュニケーション能力や感情のセルフコントロール力を高め、生涯を通じたこころの健康づくりを目的としています。コロナウイルス感染症やロシアのウクライナ侵攻など、不安定な世界情勢が続いていますが、ホームルーム活動や講習会を通じて、少しでもこころの健康保持増進につながるよう、支援していきたいと考えています。



令和4年 7月行事予定

日	曜	行 事
1	金	いじめ問題対策委員会 第2回PTA役員会 第2回PTA常任委員会
2	土	進研模試(3年) 進路マップ(3年) 進研模試(1・2年) 食物調理技術検定
3	日	進研模試(3年) 第68回ビジネス文書実務検定試験
4	月	語の日 非行薬物乱用防止教室
5	火	クラスマッチ(3年) 西条市出前授業(303HR活動)
6	水	クラスマッチ(2年) 壮行会 ALT来校↑
7	木	クラスマッチ(1年) 校納金引落(5・6月分) 高校野球選手権大会愛媛大会開幕
8	金	3年生修学旅行代替行事 職業学科連携魅力化推進事業県内研修 ↓
9	土	
10	日	
11	月	交通安全講話 SDGs発表会 就職模試②(3年)
12	火	40分授業 各種委員会
13	水	性に関する教育講話 水②～④限40分授業
14	木	朝清掃 40分授業 木①②限の授業+③④限はクリーン愛媛運動 (ただし、雨天時:金①～④限の授業)
15	金	朝清掃 40分授業 前日、クリーン愛媛運動を 実施済の場合→金①～④限の授業 未実施の場合→木①②限の授業+③④限はクリーン愛媛運動 (ただし、雨天時:木①～④限の授業)
16	土	土曜課外(3年②) 被服製作技術検定(和)
17	日	
18	月	海の日
19	火	月①②⑤⑥限の40分授業
20	水	大掃除 表彰伝達・終業式 グループ結団式 HR活動 人権委員現地研修会 ↓
21	木	↑夏季セミナー・就職セミナー
22	金	
23	土	
24	日	第2回竹林整備(篤志の坂Part②)
25	月	
26	火	
27	水	
28	木	
29	金	↓ 就職保護者説明会
30	土	↑ 全統マーク模試(3年) 生徒研究発表大会(愛媛県歴史文化博物館)
31	日	↓

保護者懇談会